

編集後記

所員歴2年目にして編集委員長という大役を仰せつかりましたが、『人間学研究第18号』を無事世に送り出すことができました。

執筆者と所員、査読者、編集スタッフの皆様のご尽力によって、今回は論文1編、研究ノート2編、研究報告1編が集まりました。いずれも興味深く、これらの研究の更なる発展を願ってやみません。研究プロジェクトに関与いただいた方々、イベントに参加して下さった皆様にもお礼申し上げます。

なお、今号には開学当初の本学にて教鞭をとっておられた越智浩二郎先生への追悼記事を寄せていただきました。学部時代から越智先生のご逝去まで交流されていた香川克教授による一遍からは、学生にそっと寄り添い、ピンポイントで手を貸すという（まさに「最後の『砦』」）先生のお姿が偲ばれます。また、専門性を、対象と向き合う際の心の「より処」とすることの危うさを指摘されておられ、身の引き締まる思いがしました。

臨床心理学科と文化人類学科という二つの異なる学科の架け橋、学際的研究の要として発足した人間学研究所は、来年度より「ともいき研究推進センター」として再出発することになりました。新しい組織では、かねてから全学的に取り組んでいた地域連携事業と歩みを共にすることになります。学際的研究と地域連携は、掲げている看板は異なるものの、多様な専門性を必要とする点では同じです。これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、新たに発足する紀要についても、個人研究、プロジェクト研究にかかわらず、活発なご投稿をお寄せください。

最後に、編集に携わってくださった教職員の皆様、査読にご協力頂いた先生方に重ねて感謝申し上げます。
山崎 晶

【執筆者】

香川 克	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授
片山 明久	京都文教大学総合社会学部総合社会学科准教授
小林 康正	京都文教大学総合社会学部総合社会学科教授
杉原 努	京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科教授
寺田 博幸	京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科教授
中窪 靖	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授
名取 琢自	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授
橋本 祥夫	京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科准教授
馬場 雄司	京都文教大学総合社会学部総合社会学科教授
林 雅清	京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科准教授
潘 宏立	京都文教大学総合社会学部総合社会学科教授
平岡 聡	京都文教大学学長・人間学研究所長
三林 真弓	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授
安田ひろみ	京都文教大学総合社会学部総合社会学科准教授
山崎 晶	京都文教大学総合社会学部総合社会学科准教授
吉村 夕里	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科教授
陸 君	京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科教授

編集委員

委員長：山崎 晶

編集委員：平岡 聡、柏岡 富英、寺田 博幸、名取 琢自

京都文教大学人間学研究所紀要 第十八号

2018年3月31日 発行

編集・発行 京都文教大学人間学研究所

〒611-0041 宇治市槇島町千足80

☎0774-25-2891

印刷 (株) 図書同朋舎